平成２７年度用／小学校家庭科

年間指導計画作成資料

開隆堂

もくじ

■はじめに……3

■年間指導計画案（３学期制）……4

■年間指導計画案（３学期制）詳細……6

■年間指導計画案（２学期制）……14

■複式学級における年間指導計画案……16

■寒冷地における年間指導計画案……18

はじめに

学習指導要領の更なる定着を進め，そのねらいの一層の実現を図るために各学校では児童の実態を踏まえた教育課程を工夫し，「生きる力」を育むことを基本に学習指導が進められていると思います。

家庭科では，児童が自分と家族とのかかわりを考えながら，家庭生活への関心を深めて，生活に必要な基礎的技能を身につけ，家族の一員としての自覚をもち，生活を工夫することが求められています。

そこで，年間指導計画の作成の参考にしていただけるよう，次頁以下に指導計画案をまとめました。

一人ひとりの児童や生活の実態を考慮し，創意・工夫した家庭科の学習が各学校で展開される一助となれば幸いです。

教科書の特色

平成２７年度用の小学校家庭科の教科書は，以下のような紙面構成になっています。

◎年間指導計画案　３学期制　標準案

４月	５月	６月	７月	９月	10月
					第５学年　学習テーマ
【1 学期】22 時間				**【2 学期】**	
家庭科の学習 ―2 年間を見通して― **1 時間** 1　わたしと家族の生活　**1 時間** 2　はじめてみよう　クッキング **6 時間** ①クッキング　はじめの一歩 [2 時間] ②ゆでてみよう　[2 時間] ③野菜をゆでておいしく食べよう [2 時間] 3　はじめてみよう　ソーイング **8 時間** ①針と糸にチャレンジ　[4 時間]		②楽しい小物づくり　[4 時間] 4　かたづけよう　身の回りの物 **4 時間** ①身の回りに目を向けよう [1 時間] ②整理・整とんをくふうしよう [2 時間] ③物を生かすくふうをしよう [1 時間] 5　やってみよう　家庭の仕事 **2 時間** ①できる仕事を増やそう[1 時間] ②家族に協力して仕事をしよう [1 時間] チャレンジコーナー		6　わくわくミシン　**11 時間** ①ミシンぬいにチャレンジ [5 時間] ②計画を立てて，つくってみよう　[6 時間]	
					第６学年　学習テーマ
【1 学期】22 時間				**【2 学期】**	
1　わたしの生活時間　**2 時間** ①生活時間を調べよう　[1 時間] ②生活時間をくふうしよう [1 時間] 2　いためてつくろう 朝食のおかず　**8 時間** ①朝食を考えよう　[3 時間] ②いためてみよう　[5 時間]		3　クリーン大作戦　**5 時間** ①そうじのしかたを見直そう [2 時間] ②そうじのしかたをくふうしよう [3 時間] 4　暑い季節を快適に　**7 時間** ①すずしい住まい方をくふうしよう [2 時間] ②すずしい着方をくふうしよう [1 時間] ③洗たくをしてみよう　[4 時間] チャレンジコーナー		5　楽しく　ソーイング **10 時間** ①つくりたい物を考えよう [1 時間] ②計画を立てて，つくろう [8 時間] ③楽しく使おう　[1 時間]	

11月	12月	1月	2月	3月

生活を見つめ，できることを増やしていこう

22時間	【3学期】16時間
7　食べて元気に　**11時間** ①なぜ食べるのか考えよう　[1時間] ②五大栄養素のはたらき　[1時間] ③３つの食品のグループと そのはたらき　[2時間] ④ご飯とみそしるをつくろう　[7時間] チャレンジコーナー	8　じょうずに使おう　お金と物　**4時間** ①わたしたちの生活とお金　[1時間] ②お金や物の使い方を考えよう　[1時間] ③買い物のしかたを考えよう　[2時間] 9　寒い季節を快適に　**7時間** ①あたたかい着方をくふうしよう　[2時間] ②明るく，あたたかく住まうくふう　[5時間] 10　家族とほっとタイム　**4時間** ①楽しく団らん　[2時間] ②つながりを深めよう　[2時間] 5年生の学習をふり返り，6年生の学習へ　**1時間** チャレンジコーナー

くふうして，生活に生かそう

22時間	【3学期】11時間
6　くふうしよう　おいしい食事 **12時間** ①バランスのよいこんだてを考えよう [5時間] ②身近な食品でおかずをつくろう [6時間] ③楽しく，おいしい食事をくふうしよう [1時間] チャレンジコーナー	7　共に生きる生活　**10時間** ①わたしたちの生活と地域　[4時間] ②わたしの気持ちを伝えよう　[5時間] ③考えよう　これからの生活　[1時間] 成長したわたしたち　**1時間** 中学生に向かって

◎年間指導計画案　３学期制　標準案＝詳細　　第５学年 １学期

月	ﾃｰﾏ	題材	小題材	時間	主な活動（☆）と指導（●）
4月	生活を見つめ、できることをふやしていこう	家庭科の学習 ―2年間を見通して― （ガイダンス） （１時間）		1	☆これまでの自分の成長を見つめ，２年間の学習の見通しをもつ。 ●入学からの生活や学習をふり返り，これまで家族や周囲の人びとに支えられてきたことに気づくようにする。
		1　わたしと家族の生活（１時間）		1	☆一日の生活をふり返り，家族とのかかわりや生活の仕方を見つめ，できるようになりたいことを話し合う。 ●家庭状況に配慮しながら，家族とのかかわり合いや支えられていることがわかるようにする。
5月		2　はじめてみよう クッキング （６時間）	①クッキング はじめの一歩	2	☆家庭科室のガスこんろを使って，湯をわかす。 ●安全な使い方や換気に気をつけて操作させる。 ☆調理の手順や調理器具について調べる。 ●使った経験をチェックしながら，使用上の注意を知らせるようにする。
			②ゆでてみよう	2	☆卵をゆでたり，青菜をゆでたりする。 ●ゆで方や時間，ゆでたときのちがいが理解できるようにする。
			③野菜を ゆでて おいしく食べよう	2	☆ゆで野菜サラダの計画を立て，調理する。 ●材料の安全で衛生的な取り扱いに留意したり，環境を考えて後かたづけができるようにする。
6月		3　はじめてみよう ソーイング （８時間）	①針と糸に チャレンジ	4	☆針と糸を使って，玉結び，玉どめ，名前のぬい取りをする。 ●針やはさみなどの安全な扱い方に十分配慮する。 ☆ボタンのつけ方がわかり，つけることができる。 ●ボタンつけのチェック表に記入しながら，つけ方をふり返るようにする。
			②楽しい小物 づくり	4	☆いろいろな縫い方を調べ，小物の製作をする。 ●なみ縫い，返し縫い，かがり縫いの名称や手順を知らせ，製作に生かすようにする。
7月		4　かたづけよう 身の回りの物 （４時間）	①身の回りに 目を向けよう	1	☆生活している場所を見つめ，整理・整とんが必要な理由について話し合う。 ●話し合うなかで，能率面や気持ち良さにも気づくようにする。
			②整理・整とん をしよう	2	☆身の回りを整理・整とんする計画を立て，整理・整とんする。 ●工夫したことを認め合い，整理・整とんを続けるよう意欲づける。
			③物を生かすく ふうをしよう	1	☆ごみを減らし，物を生かして使う工夫を考える。 ●地域のごみの分別方法やリサイクル・リユースについて調べたりして，自分の生活に合った方法で取り組んでいくようにする。
		5　やってみよう 家庭の仕事 （２時間）	①できることを 増やそう	1	☆家庭にはどのような仕事があるか調べ，発表する。 ●家庭には衣・食・住に関する仕事があり，自分や家族の生活を支えていることがわかるようにする。
			②家族に協力して仕事をしよう	1	☆自分にできる仕事を考え，工夫しながら継続的に実行する。 ●仕事を分担したり，家族に協力できることを考えたりして，実行していくよう助言する。 ●仕事をするとき，環境に目を向け工夫していくようにする。
チャレンジコーナー					☆休日や夏休みなどに家庭実践をする。

目標	評価の観点	教材・教具
・これまでの自分の成長を見つめ，見通しをもって学習に取り組もうとする。	・第４学年までの学習をふり返り，家庭科の学習に関心をもち，２学年間の見通しをもって取り組もうとしている。 関・意・態 ・これまで家族や周囲の人びとに支えられてきたことをふり返り，家庭生活と家族の大切さに気づいている。 関・意・態	・成長過程の写真や図 ・生活に関する学習場面 ・デジタル教科書
・一日の生活を見つめ，家庭生活に関心をもち，家庭生活と家族の大切さに気づく。	・自分の家族の生活に関心をもっている。 関・意・態	・１日の生活の様子を描いた図 ・生活ビデオ ・掛図
・調理に関心をもち，簡単な調理をしようとしている。 ・用具や食品の安全な取り扱い方やゆで方がわかる。 ・材料や目的に応じてゆで卵・ゆで野菜の調理ができる。	・こんろや調理器具の安全な取り扱い方について理解している。 知・理 ・調理に関心をもち，ゆでる調理をしようとしている。 関・意・態 ・材料に合った洗い方・切り方やゆで方を工夫している。 創・工 ・必要な材料や手順を考え調理計画を立てている。 創・工 ・材料や目的に応じたゆで方ができる。 技能 ・調理に必要な用具や食器の安全で衛生的な取り扱いができる。 技能	・ガスこんろの使い方の図やビデオ ・用具の実物や写真 ・洗い方，切り方，はかり方の図や写真 ・実習計画表 ・あとかたづけ図 ・指導書資料編
・手縫いに関心をもち，なみ縫い，返し縫い，かがり縫いなどやボタンつけができる。 ・製作に必要な用具について知り，安全に取り扱うことができる。	・手縫いに関心をもち，小物などを製作しようとしている。 関・意・態 ・作品を考えたり，形や縫い方などを工夫している。 創・工 ・玉結びや玉どめ，ボタンをつけることができる。 技能 ・なみ縫い，返し縫い，かがり縫いなどができる。 技能 ・用具の安全な使い方を理解している。 知・理 ・製作に必要な材料や用具がわかり，製作手順について理解している。 知・理	・裁縫用具・ボタン・紙・作品見本 ・ビデオ・教材提示装置 ・製作計画表 ・縫い方の見本や標本 ・針と糸やボタンなどの拡大模型 ・指導書資料編
・身の回りの整理・整とんに関心をもち，気持ちよく過ごそうとしている。 ・整理・整とんの仕方がわかり，工夫できる。 ・ごみの始末や不用品の活用の仕方を工夫し，環境を考えた生活の仕方がわかる。	・身の回りの整理・整とんに関心をもち，整理・整とんしようとしている。 関・意・態 ・整理・整とんの仕方について考えたり，自分なりに工夫したりしている。 創・工 ・身の回りの物の整理・整とんができる。 技能 ・整理・整とんの仕方について理解している。 知・理 ・ごみの始末や不用品の活用の仕方を工夫し，環境を考えた生活の仕方を工夫している。 創・工 ・ごみの始末や不用品を活用することができる。 技能 ・ごみの始末や不用品の活用の仕方を理解している。 知・理	・指導書資料編 ・整理・整とんにかかわる小物類（空き箱など） ・ワークシート ・（社会科ごみ関連資料） ・リサイクル・リユースした物につけられるマークなど
・家庭生活に関心をもち，家族の一員として，協力して仕事を分担したり，協力したりする。	・家庭には，衣食住に関する仕事があり，自分や家族の生活を支えていることを理解している。 知・理 ・自分の分担する家庭の仕事に取り組もうとしている。 関・意・態 ・自分が分担した仕事の計画について考えたり，実践を通して自分なりに工夫したりしている。 創・工	・家庭の仕事の写真・図・ビデオ ・実践計画表
・学習したことを家庭生活に生かす。		・実践カード

◎年間指導計画案　３学期制　標準案＝詳細　　第５学年 ２・３学期

月	テーマ	題材	小題材	時間	主な活動（☆）と指導（●）
9月 10月 11月 12月	生活を見つめ、できることをふやしていこう	6　わくわくミシン （11 時間）	①ミシンぬいにチャレンジ	5	☆ミシンを安全に操作し，直線縫いをする。 ●ミシンの安全な使い方を確認しながら準備，からぬい，直線縫いができるようにする。
			②計画を立てて，つくってみよう	6	☆布について調べ，計画を立てて，製作する。 ●紙と比べながら，体験を通して布の特長がわかるようにする。 ●製作計画の立て方や三つ折り縫いの方法について知らせ，製作に生かすようにする。 ●アイロンの安全な取り扱いができるようにする。
		7　食べて元気に （11 時間）	①なぜ食べるのか考えよう	1	☆毎日食べている食品を調べ，どんな物を食べているか思い出す。 ●毎日食べている食べ物はいろいろな食品でできていることについて気づくようにする。
			②五大栄養素のはたらき	1	☆食品に含まれる五大栄養素と体内での主な働きについて知る。 ●食べ物のゆくえを調べながら，栄養素について知らせる。
			③３つの食品のグループとそのはたらき	2	☆バランスのよい食事について考える。 ●食事では主食，しる物，おかずが組み合わせられていることに気づくようにする。 ●食事の例で使われている食品を３つのグループに分けながら，いろいろな食品を組み合わせて食べることを知らせる。
			④ご飯とみそしるをつくろう	7	☆伝統的な食事に欠かせないご飯とみそしるの調理をする。 ●米やみその特徴を調べ，理解させる。 ●水の分量や加熱時間を考えてご飯を炊いたり，実の組み合わせや切り方，加熱の仕方を考えてみそしるを調理するようにする。
チャレンジコーナー					☆休日や冬休みなどに家庭実践をする。
1月 2月 3月	生活を見つめ、できることをふやしていこう	8　じょうずに使おうお金と物 （4 時間）	①わたしたちの生活とお金	1	☆お金や物の使い方をふり返り，じょうずな買い方について話し合う。 ●お金や物が自分と家族の生活を支えていることに気づかせる。
			②お金や物の使い方を考えよう	1	☆お金や物を大切に使えるように使い方を考える。 ●お金や物の使い方を見直し，必要な物やほしい物があるときは買う前に考えられるようにする。
			③買い物のしかたを考えよう	2	☆食品や衣服を買うときに気をつけることを調べ，じょうずな買い物についてまとめる。 ●適切な買い物の仕方をまとめ，生活に生かすよう声をかける。
		9　寒い季節を快適に （7 時間）	①あたたかい着方をくふうしよう	2	☆寒い季節を快適に過ごすための着方や住まい方の工夫について話し合う。 ●教科書や写真を参考に気づいたことを話し合っていくようにする。 ☆寒い季節に合った着方の特徴や衣服の働きについて考える。 ●寒い季節の着方を参考に，衣服の形や布の種類，重ね着の仕方に目を向けていくようにする。 ●衣服の働きを知らせ，衣服の着方を考えていくようにする。
			②明るく，あたたかく住まうくふう	5	☆日光の役割を考えたり，あたたかく過ごす方法を調べたりする。 ●暖房器具の安全な使い方と換気の仕方など実践できることを考えていくようにする。
		10　家族とほっとタイム （4 時間）	①楽しく団らん	2	☆家族とのふれ合いや団らんをした経験について話し合う。 ●ふれ合いや団らんの大切さを理解させ，その方法にはさまざまあることに気づかせ，工夫していくようにする。
			②つながりを深めよう	2	☆団らんをもつ計画を立てる。 ●簡単な食べ物を用意するなどして，計画を立てるようにする。
		５年生の学習をふり返り，６年生の学習へ （1 時間）		1	☆1 年間の学習をふり返り，学習したことやできるようになったことを確認し合う。 ●家族の一員として自分が成長したことを認め合い，さらによりよい生活をめざすようにする。
チャレンジコーナー					☆休日や春休みなどに家庭実践をする。

目標	評価の観点	教材・教具
・ミシン縫いに関心をもち，安全に操作し，直線縫いができる。 ・布に関心をもち，製作計画を立てて製作し，生活に生かそうとする。	・ミシン縫いに関心をもち，直線縫いをしようとしている。 関・意・態 ・身の回りで使われている布に関心をもっている。 関・意・態 ・作ろうとする物を考えたり，その製作計画を工夫したりして計画を立てている。 創・工 ・目的に応じて縫い方を考えたり，工夫したりしている。 創・工 ・ミシンを安全に使って直線縫いで製作することができる。 技能 ・ミシンの安全な取り扱い方や直線縫いの仕方について理解している。 知・理 ・製作手順や時間の見通しについて理解している。 知・理	・ミシン　・説明書 ・練習布　・掛図 ・製作計画表 ・作品例（ランチョンマット・クッション・マルチカバー・まくらカバー） ・見本や標本　・紙 ・織った布，編んだ布 ・アイロン
・毎日の食事や使われている食品に関心をもち，バランスを考えた食事をしようとする。 ・食品の栄養的な特徴や食品の組み合わせに関心をもつ。 ・ご飯とみそしるに関心をもち，調理することができる。	・毎日の食事に関心をもち，栄養を考えた食事をしようとしている。 関・意・態 ・食品をグループに分けることなどを通して，食品の栄養的な特徴や食品の組み合わせに関心をもっている。 関・意・態 ・五大栄養素の種類と働きについて理解している。 知・理 ・栄養素の体内での主な働きにより食品を３つのグループに分けることを理解している。 知・理 ・栄養を考えて食事をとることの大切さについて理解している。 知・理 ・３つのグループの食品を組み合わせることにより，栄養のバランスがよい食事になることを理解している。 知・理 ・ご飯とみそしるに関心をもち，調理をしようとしている。 関・意・態 ・おいしいご飯のたき方やみそしるの作り方について工夫している。 創・工 ・ご飯やみそしるの調理の仕方について理解している。 知・理 ・ご飯とみそしるの調理ができる。 技能	・給食献立表 ・食品カード ・食品分類表 ・デジタル教科書 ・米・ご飯 ・みそ ・だし ・実の実物や写真 ・調理器具や用具 ・食品 ・実習計画表
・学習したことを家庭生活に生かす。		・実践カード
・物や金銭の使い方に関心をもち，適切に買い物しようとする。 ・目的に合った物の選び方や買い方ができる。	・自分の生活とのかかわりから，物や金銭の大切さに気付き，その使い方に関心をもっている。 関・意・態 ・物の選び方や買い方に関心をもち，適切に買い物をしようとしている。 関・意・態 ・物や金銭の使い方を見直し，計画的な使い方を考えたり，工夫したりしている。 創・工 ・物や金銭の有効な使い方について理解している。 知・理 ・品質や価格などの情報を活用し，目的に合った物の選び方や買い方を考えたり，工夫したりしている。 創・工 ・購入しようとする物の品質や価格などの情報を集め，整理することができる。 技能 ・目的や品質を考えた物の選び方や適切な買い方について理解している。 知・理	・学用品 ・文具 ・衣服 ・レシート ・マークや品質表示の拡大図 ・カード各種（広告・カタログ） ・パソコン ・食品の賞味期限と消費期限の表示例
・寒い季節の衣服の着方や住まい方に関心をもち，快適に生活しようとする。 ・衣服の働きがわかり，着方を工夫することができる。 ・あたたかく，明るい住まい方ができる。	・寒い季節に着る衣服を見直したり，寒い季節の住まい方に関心をもち，快適に過ごそうとしている。 関・意・態 ・寒い季節をあたたかく過ごすための着方を考えたり，工夫したりしている。 創・工 ・寒い季節をあたたかく過ごすための着方ができる。 技能 ・衣服の働きやあたたかい着方について理解している。 知・理 ・季節の変化に合わせた生活の仕方に関心をもち，快適な住まい方について考えようとしている。 関・意・態 ・あたたかく明るい住まい方について考えたり，工夫したりしている。 創・工 ・あたたかく明るい住まい方について理解している。 知・理 ・寒い季節をあたたかく明るく過ごす住まい方ができる。 技能	・年間の気温・温度の変化表 ・衣服各種 ・照度計 ・照明器具，暖房器具の図
・家族とのふれ合いや団らんに関心をもち，楽しくする工夫をすることができる。	・家族とのふれ合いや団らんに関心をもつ。 関・意・態 ・家族とのふれ合いや団らんを楽しくすることについて考えたり工夫したりしている。 創・工 ・家族とのふれ合いや団らんの大切さについて理解している。 知・理	・ふれ合いの様子がわかる写真 ・茶などの飲み物 ・食器 ・計画書 ・メモ
・５年生の学習をふり返り，自分でできるようになったことを確認し，よりよい家庭生活をめざす。 ・自分の生活が環境とかかわっていることを理解する。	・これまでの学習に関心をもち，生活に生かそうとしている。 関・意・態 ・１年間の学習をもとに，さらに環境を考えた生活の仕方を考えたり，工夫したりしている。 創・工 ・環境を考えた生活の大切さについて理解している。 知・理	・今までの学習ノート（カード）や実践カード
・学習したことを家庭生活に生かす。		・実践カード

◎年間指導計画案　３学期制　標準案＝詳細　　第６学年 １学期

月	テーマ	題材	小題材	時間	主な活動（☆）と指導（●）
4月 5月 6月 7月	くふうして、生活に生かそう	1　わたしの生活時間（2 時間）	①生活時間を調べよう	1	☆１日の生活時間を調べ，見直す。 ●何のために，どのように時間を使っているか見直していくようにする。
			②生活時間をくふうしよう	1	☆家族と共に過ごす時間や朝の生活時間を工夫する。 ●家庭環境に十分配慮しながらそれぞれの工夫を認めていく。
		2　いためてつくろう朝食のおかず（8 時間）	①朝食を考えよう	3	☆朝食の役割を考える。 ●朝食をとることの大切さに気づくようにする。 ☆朝食のおかずづくりの計画を立て，必要な材料を準備する。 ●材料の買い方，選び方，保存の仕方を調べ，実習を生かすようにする。
			②いためてみよう	5	☆（フライパンを安全に使って）朝食のおかずを調理する。 ●油でいためる調理のよさや注意点がわかり，フライパンのあとしまつができるようにする。
		3　クリーン大作戦（5 時間）	①そうじのしかたを見直そう	2	☆どんなところにどんなよごれがあるか調べる。 ●生活の仕方や場所により，よごれの種類やよごれ方がちがうことに気づくようにする。
			②そうじのしかたをくふうしよう	3	☆身近な場所のよごれに合ったそうじの仕方を考え，発表する。 ●そうじの方法や手順について調べたり，工夫について話し合うようにする。
		4　暑い季節を快適に（7 時間）	①すずしい住まい方をくふうしよう	2	☆すずしい住まい方や着方について話し合う。 ●教科書や写真を提示しながら，すずしい住まい方や着方に関心をもつようにする。 ☆すずしい住まい方を調べ，自分の家でできることを話し合う。 ●すずしくする住まい方の工夫や冷房器具の上手な利用の仕方の例などを調べ，生活に生かしていくようにする。
			②すずしい着方をくふうしよう	1	☆暑い季節を気持ちよく，健康に過ごすための衣服の着方を考える。 ●寒い季節の着方と比較したり，衣服の中の風通しをよくする方法について話し合ったりする。 ☆衣服の汚れの種類と清潔な整え方を調べる。 ●手入れの必要性や手入れの手順についてわかるようにする。
			③洗たくをしてみよう	4	☆洗たくの仕方を調べて，洗たくをする。 ●取り扱い絵表示を見て，衣服のよごれや種類に応じて，洗たくをしていくようにする。
チャレンジコーナー					☆休日や夏休みなどに家庭実践をする。

目標	評価の観点	教材・教具
・生活時間を見直し，朝の生活の仕方や，家族とのふれ合いの時間を工夫することができるようにする。	・自分や家族の生活時間を調べたり，見直したりして，家族と共に協力したりしようとしている。 関・意・態 ・自分の生活時間の使い方を見直し，有効な使い方を考えたり，自分なりに工夫している。 創・工	・朝の生活場面の図や写真・ビデオなど ・生活時間表 ・夜の生活時間の図や写真
・朝食に合う簡単なおかずを考え計画を立てることができる。 ・いためる調理がわかり，簡単なおかずを作ることができる。	・朝食に関心をもち，簡単なおかずを調理しようとしている。 関・意・態 ・いため方に関心をもち，材料や目的に応じた調理をしようとしている。 関・意・態 ・朝食に合う簡単なおかずを工夫している。 創・工 ・いためる調理法で，朝食に合うおかずを作ることができる。 技能 ・いためる調理法について理解している。 知・理	・食品実物見本 ・食品の表示やマークの拡大図 ・フライパンの扱い図 ・料理例（図・カード・写真） ・調理器具・用具・食器 ・指導書資料編
・住まい方に関心をもち，工夫してそうじができる。	・そうじに関心をもち，身の回りを快適に整えようとしている。 関・意・態 ・よごれの種類やよごれ方に合うそうじの仕方について考えたり，自分なりに工夫している。 創・工 ・よごれの種類やよごれ方に合うそうじをすることができる。 技能 ・よごれの種類やよごれ方に合うそうじの仕方について理解している。 知・理	・観察カード ・虫眼鏡 ・デジタルカメラ ・セロハンテープ ・計画カード ・そうじの仕方・工夫の掲示資料 ・そうじ用具 ・洗剤
・すずしい住まい方や着方に関心をもち，快適に過ごすための工夫ができる。 ・すずしく住まう方法を工夫できる。 ・すずしい衣服の着方や手入れに関心をもち，快適に過ごすための工夫ができる。 ・洗たくの必要性がわかり，洗たくを工夫して行うことができる。	・すずしい住まい方や着方に関心をもち，快適な過ごし方について考えようとしている。 関・意・態 ・すずしい住まい方や着方について理解している。 知・理 ・衣服の働きや日常生活での着方や手入れに関心をもち，気温や季節の変化，生活場面に応じた着方をしようとしている。 関・意・態 ・すずしい着方について考えたり，自分なりに工夫している。 創・工 ・衣服の手入れに関心をもち，衣服を大切に扱い，気持ちよく着るために洗たくをしようとしている。 関・意・態 ・日常着を点検し，課題を見つけ，気持ちよく着るための手入れについて考えたり，自分なりに工夫したりしている。 創・工 ・衣服の保健衛生上の働きがわかり，気温や季節の変化に応じた着方について理解している。 知・理 ・手洗いを中心とした洗たくができる。 技能 ・手洗いを中心とした洗たくの仕方について理解している。 知・理	・すずしく過ごすための工夫の具体物や写真・図（風鈴，すだれ，着方の例等） ・地域の気候・風土に合わせた住まい方の工夫の図や写真（通風・家模型） ・洗たく用具（はかり・計量カップ・たらい・洗たくばさみ・洗剤・物干し・ロープ等） ・洗たく機
・学習したことを家庭生活に生かす。		・実践カード

◎年間指導計画案　３学期制　標準案＝詳細　　第６学年 ２・３学期

月	ﾃｰﾏ	題材	小題材	時間	主な活動（☆）と指導（●）
9月 10月 11月 12月	くふうして、生活に生かそう	5　楽しく ソーイング （10 時間）	①つくりたい物を考えよう	1	☆布を用いた，生活が楽しくなる物を考え，計画を立てる。 ●身近にある布でつくられた物を見つめ，生活に役立つ物を考えるようにする。 ●試しに紙などで作ってみて，形や大きさなどを決めるとよい。
			②計画を立ててつくろう	8	☆製作計画を確認し，工夫して製作する。 ●作品見本や段階標本を参考にして，製作することができるようにする。 ●時間ごとに各自のめあてと進行状況を把握して，適切に支援していくようにする。
			③楽しく使おう	1	☆製作をふり返り，工夫したことや使ってみての感想などを話し合う。 ●実際に使ってみて，よかった点や役立ったことについてもまとめるようにする。
		6　くふうしよう おいしい食事 （12 時間）	①バランスのよいこんだてを考えよう	5	☆（ご飯とみそしるを中心にした）１食分の献立を考える。 ●献立の考え方を参考に栄養のバランスやいろどり，味つけを考えて立てるようにする。 ☆立てた献立の栄養のバランスを確かめる。 ●３つの食品のグループに分けて，献立を見直し，食品を加えたり，別のおかずを助言したりする。
			②身近な食品でおかずをつくろう	6	☆身近な食品を組み合わせて，計画を立て，おかずを作る。 ●（じゃがいもを例に）同じ食品でも調理の仕方によっていろいろな料理ができることに気づくようにする。 ●調理の時間配分や手順を工夫し，計画を立て，調理に取り組むようにする。
			③楽しく，おいしい食事をくふうしよう	1	☆家族と楽しく食事ができるよう考える。 ●食事のはたらきやマナーなどを知らせ，家庭で生かすようにする。
チャレンジコーナー					☆休日や冬休みなどに家庭実践をする。
1月 2月 3月	くふうして、生活に生かそう	7　共に生きる生活 （10 時間）	①わたしたちの生活と地域	4	☆身近な地域の環境について，気がついたことを話し合う。 ●気づいたことを発表しながら，自分の生活の仕方と環境とのかかわりを見つめ直していくようにする。
			②わたしの気持ちを伝えよう	5	☆身近な人びとへ感謝などの気持ちを伝える方法を考え，実践する。 ●これまでの学習を生かして，各自が考えた方法で実践していくようにする。
			③考えよう これからの生活	1	☆人びとや環境などとのかかわりで，自分にできることを考え，よりよい生活をしようと，実践する。 ●家族や地域の一員として人や環境に配慮した生活をめざせるよう支援する。
		成長したわたしたち 中学生に向かって （1 時間）		1	☆２年間の学習をふり返り，生活の中でできるようになったことと，工夫していること，また，これらを生かして今後どうしていきたいかなどを発表する。 ●成長を実感し，さらによりよい生活をめざしていくよう助言する。

目標	評価の観点	教材・教具
・布を用いた生活に役立つ物に関心をもち，目的に応じて工夫してつくることができる。 ・製作の楽しさや活用する喜びを味わうことができる。	・布を用いた生活に役立つ物の製作に関心をもっている。 関・意・態 ・必要な材料や用具等を準備し，見通しをもって製作しようとしている。 関・意・態 ・製作する物やその製作計画について考えたり，自分なりに工夫したりしている。 創・工 ・目的に応じた縫い方や手順などを考えたり工夫したりしている。 創・工 ・目的に応じて手縫いやミシンを用いた直線縫いで製作することができる。 技能 ・必要な材料や用具がわかり，製作手順について理解している。 知・理 ・必要な用具の安全な取り扱いができる。 技能 ・製作する楽しさや活用する喜びを味わっている。 関・意・態 ・製作した物を自分の生活で活用し，改善点を考えたり，自分なりに工夫したりしている。	・作品見本 ・段階標本 ・布見本・材料見本 ・製作計画表 ・裁縫用具 ・ミシン ・活用例の写真
・栄養のバランスを考え，１食分の献立を立てることができる。 ・身近な食品を用いて調理計画を立て，簡単なおかずを作ることができる。 ・日常の食事の大切さに気づき，楽しく食事をしようとする。	・毎日の食事に関心をもち，１食分の献立を立てようとしている。 関・意・態 ・身近な食品を使っておかずをつくろうとしている。 関・意・態 ・食事の役割を考え，食事を大切にしようとしている。 関・意・態 ・栄養のバランスを考え，食品を組み合わせ，１食分の献立を工夫している。 ・栄養のバランスを考えた１食分の献立の立て方について理解している。 ・材料や目的に応じたゆで方やいため方について考えたり，自分なりに工夫している。 知・理 ・材料や目的に応じたゆで方やいため方ができる。 技能 ・楽しく食事することについて考えたり，自分なりに工夫したりしている。 創・工 ・食事の役割や大切さについて理解している。 知・理 ・楽しく食事をするためのマナーについて理解している。 知・理	・食品カード ・給食の献立表 ・食事の計画表 ・食品の分類表 ・料理カード ・デジタル教科書 ・調理実習計画表 ・調理のレシピ ・食品と分量のカード ・食事風景の写真
・学習したことを家庭生活に生かす。		・実践カード
・自分や身近な人びとの生活や環境とのかかわりに気づき，快適な生活の仕方を工夫することができる。 ・身近な人びととのかかわりについて考え，気持ちの伝え方が工夫できる。 ・地域で快適に生活するための工夫について考え，実践しようとする態度を養う。	・自分の生活の仕方と身近な環境とのかかわりに関心をもっている。 関・意・態 ・身近な環境をよりよくしようとしている。 関・意・態 ・自分の生活の仕方を見つめ，身近な環境をよりよくするための方法を自分なりに工夫している。 創・工 ・自分の生活の仕方と環境を考えた生活について理解している。 知・理 ・身近な人びととのかかわり方について関心をもっている。 関・意・態 ・身近な人びととのかかわりについて見直し，快適に生活するための方法について考えたり，自分なりに工夫したりしている。 創・工 ・家庭生活が身近な人びととのかかわりで成り立っていることや，協力し助け合っていく必要があることについて理解している。 知・理 ・自分の生活と身近な環境とのかかわりに関心をもち，物の使い方なども見直し，環境に配慮した生活をしようとしている。 関・意・態 ・自分の生活を見直し，環境に配慮した物の使い方などについて考えたり，自分なりに工夫したりしている。 創・工 ・環境に配慮した物の使い方などについて理解している。 知・理	・計画カード ・フラッシュカード ・地域の環境図 ・指導書資料編
・２年間の学習をふり返り，自分の成長を自覚し，よりよい生活の仕方を継続しようとすることができるようにする。	・２年間の家庭科学習をこれからの生活に生かそうとしている。 関・意・態 ・２年間の家庭科で学んだことの活用の仕方がわかる。 知・理	・ふり返りカード ・指導書資料編

◎年間指導計画案　２学期制　標準案

４月	５月	６月	７月	９月	１０月
					第５学年　学習テーマ
		【前期】　27 ～ 29 時間			
家庭科の学習 ―２年間を見通して― **１時間** １　わたしと家族の生活　**１時間** ２　はじめてみよう　クッキング **６時間** ①クッキング　はじめの一歩 [２時間] ②ゆでてみよう　[２時間] ③野菜をゆでておいしく食べよう [２時間] ３　はじめてみよう　ソーイング **８時間** ①針と糸にチャレンジ　[４時間]		②楽しい小物づくり　[４時間] ４　かたづけよう　身の回りの物 **４時間** ①身の回りに目を向けよう [１時間] ②整理・整とんをしよう [２時間] ③物を生かすくふうをしよう [１時間] ５　やってみよう　家庭の仕事 **２時間** ①できることを増やそう [１時間] ②家族に協力して仕事をしよう [１時間] チャレンジコーナー		６　わくわくミシン　**11 時間** ①ミシンぬいにチャレンジ [５時間]	
					第６学年　学習テーマ
		【前期】23 ～ 25 時間			
１　わたしの生活時間　**２時間** ①生活時間を調べよう　[１時間] ②生活時間をくふうしよう [１時間] ２　いためてつくろう 朝食のおかず　**８時間** ①朝食を考えよう　[３時間] ②いためてみよう　[５時間]		３　クリーン大作戦　**５時間** ①そうじのしかたを見直そう [２時間] ②そうじのしかたをくふうしよう [３時間] ４　暑い季節を快適に　**７時間** ①すずしい住まい方を くふうしよう　[２時間] ②すずしい着方をくふうしよう [１時間] ③洗たくをしてみよう　[４時間] チャレンジコーナー		５　楽しく　ソーイング **10 時間** ①つくりたい物を考えよう [１時間]	

11月	12月	1月	2月	3月

生活を見つめ，できることを増やしていこう

【後期】31 ～ 33 時間

②計画を立てて，つくってみよう [6 時間]

7　食べて元気に **11 時間**
①なぜ食べるのか考えよう [1 時間]
②五大栄養素のはたらき [1 時間]
③３つの食品のグループとそのはたらき [2 時間]
④ご飯とみそしるをつくろう [7 時間]

チャレンジコーナー

8　じょうずに使おう　お金と物 **4 時間**
①わたしたちの生活とお金 [1 時間]
②お金の使い方を考えよう [1 時間]
③買い物のしかたを考えよう [2 時間]

9　寒い季節を快適に **7 時間**
①あたたかい着方をくふうしよう [2 時間]
②明るく，あたたかく住まうくふう [5 時間]

10　家族とほっとタイム **4 時間**
①楽しく団らん [2 時間]
②つながりを深めよう [2 時間]

５年生の学習をふり返り，６年生の学習へ **1 時間**

チャレンジコーナー

くふうして，生活に生かそう

【後期】30 ～ 32 時間

②計画を立てて，つくろう [8 時間]
③楽しく使おう [1 時間]

6　くふうしよう　おいしい食事 **12 時間**
①バランスのよいこんだてを考えよう [5 時間]
②身近な食品でおかずをつくろう [6 時間]
③楽しく，おいしい食事をくふうしよう [1 時間]

チャレンジコーナー

7　共に生きる生活 **10 時間**
①わたしたちの生活と地域 [4 時間]
②わたしの気持ちを伝えよう [5 時間]
③考えよう　これからの生活 [1 時間]

成長したわたしたち **1 時間**
中学生に向かって

◎年間指導計画案　複式学級の例

4月	5月	6月	7月	9月	10月
A 年度					
【1 学期】21 時間				**【2 学期】24 時間**	
家庭科の学習 ―2 年間を見通して―　**1 時間** 1　わたしと家族の生活　**1 時間** 2　はじめてみよう　クッキング　**8 時間** ① クッキング　はじめの一歩　[2 時間] ② ゆでてみよう　[3 時間] ③ 野菜をゆでておいしく食べよう　[3 時間]		3　かたづけよう　身の回りの物　**3 時間** ① 身の回りに目を向けよう　[1 時間] ② 整理・整とんをしよう　[1 時間] ③ 物を生かすくふうをしよう　[1 時間] 4　暑い季節を快適に　**8 時間** ① すずしい住まい方をくふうしよう　[3 時間] ② すずしい着方をくふうしよう　[1 時間] ③ 洗たくをしてみよう　[4 時間] チャレンジコーナー		5　楽しく　ソーイング　**11 時間** ① 針と糸にチャレンジ（5 年生のみ）　[5 時間] ① ミシンぬいにチャレンジ　[2 時間] ② つくりたい物を考えよう　[2 時間] ② 計画を立てて，つくろう　[6 時間] ③ 楽しく使おう　[1 時間] 6　食べて元気に　**11 時間** ① なぜ食べるのか考えよう　[1 時間] ② 五大栄養素のはたらき　[1 時間] ③ 3 つの食品のグループとそのはたらき　[2 時間] ④ ご飯とみそしるをつくろう　[7 時間]	
B 年度					
【1 学期】21 時間				**【2 学期】24 時間**	
家庭科の学習 ―2 年間を見通して―　**1 時間** 1　わたしの生活時間　**2 時間** ① 生活時間を調べよう　[1 時間] ② 生活時間をくふうしよう　[1 時間] 2　いためてつくろう　朝食のおかず　**8 時間** ① 朝食を考えよう　[3 時間] ② いためてみよう　[5 時間]		3　クリーン大作戦　**5 時間** ① そうじのしかたを見直そう　[2 時間] ② そうじのしかたをくふうしよう　[3 時間] 4　じょうずに使おう　お金と物　**5 時間** ① わたしたちの生活とお金　[1 時間] ② お金や物の使い方を考えよう　[2 時間] ③ 買い物のしかたを考えよう　[2 時間] チャレンジコーナー		5　くふうしよう　おいしい食事　**11 時間** ① バランスのよいこんだてを考えよう　[4 時間] ② 身近な食品でおかずをつくろう　[6 時間] ③ 楽しく，おいしい食事をくふうしよう　[1 時間] 6　はじめてみよう　ソーイング　**4 時間** ① 針と糸にチャレンジ（5 年生のみ）　[5 時間] ① 楽しい小物づくり　[4 時間]	

複式学級の指導計画を作成するに当たって

平成 20 年 8 月の小学校学習指導要領（家庭編）では，各学校や児童の実態に応じた弾力的な指導をしやすくするため，第 5 学年及び第 6 学年の目標と内容がまとめて示されている。2 学年で構成されている複式学級においては，学習内容を A 年度，B 年度に分けて明確に構成して，全ての内容を，もれなく学ぶことができるようにする。

○第 5 学年と 6 学年の児童が一緒に学ぶ複式学級では，平易なものから段階的に学習できるよう，知識や技能の系統性を踏まえて，無理なく学習が進められるような指導計画を立てる。

○ 2 学年を同じような学習内容にして，知識や技能の習得や程度を変えて学べるようにする。

たとえば，5 年「はじめてみよう　ソーイング」と 6 年「楽しく　ソーイング」の製作を，それぞれの学年に応じた作品づくりにする学習を組み立てることもできる。「身近な消費生活と環境」では，各学年で課題を立て，2 学年が一緒になり，上級生が中心となって下級生をリードしながら行う「問題解決的な学習」を進めることもできる。

11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
（55 時間）				
（5 年生のみ 29 時間）		**【3 学期】10 時間**		
7　やってみよう　家庭の仕事　**2 時間** ① できることを増やそう　[1 時間] ② 家族に協力して仕事をしよう　[1 時間] チャレンジコーナー		8　共に生きる生活　**9 時間** ① わたしたちの生活と地域　[4 時間] ② わたしの気持ちを伝えよう　[4 時間] ③ 考えよう　これからの生活　[1 時間] 成長したわたしたち　**1 時間** チャレンジコーナー		
（55 時間）				
（5 年生のみ 29 時間）		**【3 学期】10 時間**		
7　わくわくミシン　**9 時間** ① ミシンぬいにチャレンジ　[3 時間] ② 計画を立てて，つくってみよう　[6 時間] チャレンジコーナー		8　寒い季節を快適に　**6 時間** ①あたたかい着方をくふうしよう　[2 時間] ②明るく，あたたかく住まうくふう　[4 時間] 9　家族とほっとタイム　**3 時間** ①楽しく団らん　[1 時間] ②つながりを深めよう　[2 時間] 成長したわたしたち　**1 時間**		

◎指導計画案　寒冷地の例

寒冷地における指導計画案

小学校学習指導要領家庭編（平成 20 年 8 月）「第 2 章　第 3 節　C 快適な衣服と住まい　イ」において，「地域によって暑さ・寒さへの対処が異なることから，・・・冬季に寒さを防いで暖かく生活することに重点をおいて構成すること・・・」（一部抜粋）とあり，寒冷地においての家庭科指導は，地域に対応した指導計画を立てることが必要となる。

5 学年	1 学期 24 時間	2 学期 28 時間	3 学期 8 時間	計 60 時間
6 学年	1 学期 23 時間	2 学期 26 時間	3 学期 6 時間	計 55 時間

○ 5 年「寒い季節を快適に」では，室内空気の流れとして，暖房したときの換気や，温度や湿度の調節を，自然を上手に利用する方法も含めて学習し，寒さを防ぐための学習を充実させ，よりよい住まい方ができるようにする。

○ 6 年 2 学期の学習を重みづけし，3 学期題材「共に生きる生活①わたしたちの生活と地域」を 2 学期末に行うなど，3 学期にゆとりをもたせる指導計画が考えられる。

第５学年（60 時間）

学期	テーマ	題材名／小題材名	時数
1（24時間）	生活を見つめ、できることを増やしていこう	**家庭科の学習―2 年間を見通して―**	**1**
		1　わたしと家族の生活	**1**
		2　はじめてみよう　クッキング	**8**
		①クッキングはじめの一歩	[2]
		②ゆでてみよう	[3]
		③野菜をゆでておいしく食べよう	[3]
		3　はじめてみよう　ソーイング	**9**
		①針と糸にチャレンジ	[5]
		②楽しい小物づくり	[4]
		4　かたづけよう身の回りの物	**3**
		①身の回りに目を向けよう	[1]
		②整理・整とんをしよう	[1]
		③物を生かすくふうをしよう	[1]
		5　やってみよう　家庭の仕事	**2**
		①できることを増やそう	[1]
		②家族に協力して仕事をしよう	[1]
2（28時間）		**6　わくわくミシン**	**10**
		①ミシンぬいにチャレンジ	[5]
		②計画を立てて，つくってみよう	[5]
		7　食べて元気に	**11**
		①なぜ食べるのか考えよう	[1]
		②五大栄養素のはたらき	[1]
		③3つの食品のグループとそのはたらき	[2]
		④ご飯とみそしるをつくろう	[7]
		8　じょうずに使おうお金と物	**4**
		①わたしたちの生活とお金	[1]
		②お金や物の使い方を考えよう	[1]
		③買い物のしかたを考えよう	[2]
3（8時間）		**9　寒い季節を快適に**	**7**
		①あたたかい着方をくふうしよう	[3]
		②明るく，あたたかく住まうくふう	[4]
		10　家族とほっとタイム	**3**
		①楽しく団らん	[1]
		②つながりを深めよう	[2]
		5年生の学習をふり返り，6年生の学習へ	**1**

第６学年（55 時間）

学期	テーマ	題材名／小題材名	時数
1（23時間）	くふうして、生活に生かそう	**1　わたしの生活時間**	**2**
		①生活時間を調べよう	[1]
		②生活時間をくふうしよう	[1]
		2　いためてつくろう朝食のおかず	**8**
		①朝食を考えよう	[2]
		②いためてみよう	[6]
		3　クリーン大作戦	**5**
		①そうじのしかたを見直そう	[2]
		②そうじのしかたをくふうしよう	[3]
		4　暑い季節を快適に	**8**
		①すずしい住まい方をくふうしよう	[3]
		②すずしい着方をくふうしよう	[1]
		③洗たくをしてみよう	[4]
2（26時間）		**5　楽しく　ソーイング**	**10**
		①つくりたい物を考えよう	[2]
		②計画を立ててつくろう	[7]
		③楽しく使おう	[1]
		6　くふうしようおいしい食事	**12**
		①バランスのよいこんだてを考えよう	[5]
		②身近な食品でおかずをつくろう	[6]
		③楽しく，おいしい食事をくふうしよう	[1]
3（6時間）		**7　共に生きる生活**	**9**
		①わたしたちの生活と地域	[4]
		②わたしの気持ちを伝えよう	[4]
		③考えよう　これからの生活	[1]
		成長したわたしたち／中学生に向かって	**1**

～周辺教材も豊富に取りそろえています～

■教科書完全準拠物

小学校家庭科教科書 教師用指導書

- 教科書解説編（教科書の縮刷に解説やポイントなどをまとめています。）
- 指導展開編（授業の指導細案を掲載しています。）
- 実践事例編（多様な授業の実践例を掲載しています。）
- 資料編
  - ●テスト
  - ●ワークシート
  - ●掛図
- 入門編（初任者の先生や初めて家庭科を教える先生に役立ちます。）
- CD-ROM（テストとワークシート，年間指導計画，評価規準シートをデータにしたもので，自由に加工ができます。）

児童用

わたしたちの家庭科 学習ノート（上・下）

☆以上のものを予定しています。

デジタル教科書

※デジタル教科書は，CoNETS の一員として，発行予定です。
CoNETS は教科書会社 12 社などで構成された任意団体です。

■書籍・視聴覚教材

はじめての家庭科指導

■定価：本体 2,000 円＋税
■Ｂ５判／ 112 ページ
●家庭科指導に不安を持つ先生方の不安を解消する，家庭科指導の入門書。
●実習や製作については，事前準備や効率的に進めるためのポイント，安全に関する注意点などを具体的に解説している。

布を使った作品集

■定価：本体 1,800 円＋税
■Ｂ５判／ 64 ページ
●授業の準備のしかたや保護者への通信例など，被服製作指導の初歩から解説した手引書。
●基本的なものから応用・発展的なものまで豊富な作品例をカラーとイラストで紹介。

子どもがいきる家庭科

■吉原崇恵 編著（静岡大学名誉教授）
■定価：本体 2,300 円＋税
■Ｂ５判／ 224 ページ
●児童・生徒を積極的に授業に向かわせる授業づくりを目指した教育書。
●あたたかくかつ，透徹した家庭科への期待が満ちている。

新小学校家庭科 DVD　基礎・基本シリーズ

■定価：本体 9,500 円＋税
■ DVD 各１枚／手引書付
●各巻の内容
- 第１巻…はじめてのクッキング
- 第２巻…おいしくて元気になる食事づくり
- 第３巻…はじめてのソーイング
- 第４巻…ミシンでわくわく　ものづくり
- 第５巻…衣服と住まい　楽しい手入れ

私たちは，子どもたちの未来を大切にしたいと願っています

教科書・教材教具の開発を通じて，
家庭科教育を支援します。

授業をサポートする開隆堂の教材群

※ デジタル教科書は，CoNETS の一員として，発行予定です。CoNETS は教科書会社 12 社などで構成された任意団体です。

〔小学校家庭科教授用資料〕AD

KAIRYUDO
開隆堂出版株式会社
本社／〒113-8608 東京都文京区向丘1-13-1
TEL03-5684-6116（編集）／03-5684-6121（営業） FAX 03-5684-6122
http://www.kairyudo.co.jp